



KINAN HOSPITAL  
OFFICIAL INFORMATION PAPER  
March 1st.2017

vol.51

# さざん くるす



古座川町・古座川

〈古座川〉  
熊野の山々に源を発し、紀伊半島の南端で太平洋に注ぐ56kmの清流です。奇岩の間を水が流れ落ちる「滝の持」や巨大な「一枚岩」など、流域に点在する自然の造形は見る人の圧倒します。川には60種ほどの魚が暮らしており、春から初夏にかけて透明度が高い川床で泳ぐ魚は、顕微鏡で覗いたかの様にくっきりと見えます。



産婦人科部長  
林 子耕

産婦人科診療には、「周産期」「悪性腫瘍」「生殖生理」および「女性医学」の四つの柱があり、女性医学は更年期を中心とした女性の健康管理を図るもので、いさか広範囲ですが、本日はその中でも最近増加している子宮内膜症について述べます。

子宮内膜症とは、子宮内膜様組織が子宮以外の部位に存在する慢性的な炎症性疾患のこと、同様の組織が子宮筋層内に存在するものを子宮腺筋症と称し子宮内膜症とは区別します。主な発生部位は、卵巣、ダグラス窩、腹膜であり、月経困難(月経痛)、性交痛、排便痛などの症状や不妊症の原因となります。

近年急増している子宮内膜症ですが、昭和40年代と比較し患者数は3倍近くに増えていると言われ、原因として女性のライフスタイルの変化が考えられます。かつて日本の女性は若くして結婚し、たくさんの子どもを産んでいました。その時代では、妊娠・授乳による月経の停止によって、自然に子宮内膜症が治り、または予防されていたと考えられます。しかし、初経の低年齢化、閉経時期も遅くなっているとともに、働く女性が増え、晩婚化と少産化の結果、妊娠・授乳による「自然治療」の機会が減少し、子宮内膜症が増えてきたと考えられます。

子宮内膜症の原因はまだ解明されていませんが、二つの仮説があります。一つは、月経血内の子宮内膜の組織が卵管の方に逆流し腹腔内に出てしまい、何らかの原因で卵巣や腹膜などに根付く『子宮内膜移植説』。もう一つは腹膜になるはずの組織が何らかの原因で子宮内膜と似た組織に変化し子宮内膜症になる『体腔上皮化生説』で、前者が有力視されていますが、まだ確定されていません。

いずれにしても、腹腔内の子宮内膜様組織もエストロゲンの作用を受けるので、増殖と剥離さらに慢性的な炎症を繰り返します。その現象が卵巣で起れば、血液が卵巣内に貯留するチョコレート嚢胞(内膜症性嚢胞)ができ、さらに腹膜で起これば癒着や線維化が起り、深部病巣が形成されます。その結果前述の一連の症状を呈するようになります。

子宮内膜症の治療はかつて手術療法を行っても再発例が多いことと良性疾患と考えられていたことから積極的には行われなかった時代がありました。しかし、卵巣内膜症性嚢胞の0.7~1%が癌化し(内膜症のない人の卵巣癌は約0.01%)、癌化には大きさと年齢が関与していると言われ、閉経後にも起こることが明らかになってから手術療法は避けられなくなりました。

子宮内膜症の手術療法として腹腔鏡下手術がスタンダードとなってきています。理由として、腹腔鏡下手術では微小病変に対し良好な視野の確保と微細な手術操作が可能であり、開腹手術では困難な、詳細な観察とより完全な病巣切除が可能になるからです。また、低侵襲で術後癒着が少なく、手術効果の点からも開腹手術より優れているとされています。しかしながら、**妊娠性**の改善が期待される一方、両側性の場合では卵巣予備能が低下する可能性があり、腹腔鏡下であっても再発率は10~30%と報告されています。

腹腔鏡下手術は子宮内膜症の治療に福音をもたらしていますが、進行した症例では手術侵襲が大きくなり、手術合併症のリスクも大きくなります。また術後もすべての症例でQOLが完全に改善されるわけではなく、術後再発を減らすため、あるいは月経痛軽減のための服薬治療や再発の監視が必要になります。

当科では平成19年以降子宮内膜症の手術に積極的に腹腔鏡を導入してまいりました。県下では数少ない婦人科腹腔鏡下手術を行う医療機関の一つとして、今後も手術の安全性を第一に優先しながら、子宮内膜症の治療成績を上げるべく努力を積み重ねたいと考えています。



皆様初めまして。紀南病院初期研修医の大谷明伸と申します。この度、サザンクロスで自己紹介をする機会を頂戴致しましたので、簡単に自分を紹介させていただきたいと思います。

自分は大阪生まれ、大阪育ちの人間です。地元の公立小学校、公立中学校を卒業し、大阪府立北野高等学校に入学しました。前回の川浪くんのような、男だらけの男子校の環境とは異なり、周りには男性も女性もいる普通の男女共学校で青春を過ごしました。川浪くんと同じように、髪の毛にwaxという名の油を塗りたくり、トリアタマで闊歩していた時期もありましたが、川浪くんとは異なり、それをアピールする女性はたくさんいました。川浪くんとは違い、思春期には人並みの甘酸っぱい経験もしてきました。ですから、自分は川浪くんとは異なり、普通の人間です。圧倒的な個性などありません。



今まで、後悔しないように好きなことをして生きてきましたが、ここにきて悔やまれるのは、やはり野球部の引退が早すぎたのではないかということです。というのも、引退後、気づかぬうちに声がどんどん小さくなってしまったからです。野球であれだけ張り上げていた声はどこへやら、今や、隣の人にすら声が届かないこともあるようで、面目ありません。ロマンチックな夜を過ごしきたためでしょうか、つい、ささやくように話してしまいます。というわけで、日々の研修に加え、ボイストレーニングにも励んでおります。幸いにも、自分にはいい歌があります。甘い時間を止めたいとき、なにもかも黒く塗りつぶしたいとき、とにもかくにもHa～Haしたいとき…。彼の歌なら、躊躇なく発声できます。彼は決してビールやクルマの宣伝の人ではありません。

最後になりますが、医療の現場は厳しく、今の自分の実力では何の戦力にもなっていないことは百も承知ですが、多くの方々に支えられ、日々研修させていただいている環境に感謝しております。なんとか戦力になれるよう、ROCKな魂で、今後も精進していく所存です。ヨロシクお願いします。

## 医療功労賞受賞

医療功労賞は、読売新聞社が中心となり、長年にわたり地域の医療に貢献してきた人を顕彰する目的で設立された賞です。今年で45回目となる伝統のある賞ですが、この医療功労賞を赤木秀治病院長が受賞しました。

ご存じのとおり、赤木病院長は大阪大学附属病院から昭和51年に当院に赴任して以来、紀南病院一筋で勤務されてきました。この間紀南の医療の発展のため多くの業績を上げてこられましたが、特筆すべきは、心疾患に対する低侵襲で効果的なカテーテル検査・治療を当地域において普及・発展させたことでしょう。精力的に取り組まれ、一時期は当院のカテーテル検査・治療の大半を赤木病院長が実施していました。

現在においても当院の循環器科は心疾患に対するカテーテル治療で定評がありますが、その礎を築かれたのが赤木病院長といつても過言ではありません。その功績が認められ、医療功労賞の受賞する運びとなった次第です。

(第3種郵便物認可)

## 医療功労賞 県から2人

### 喜びの声

紀南病院 赤木秀治病院長 66

「患者中心」地域に貢献

長年にわたり地域の医療・福祉に貢献した人を表彰する「第42回医療功労賞」(読売新聞社主催、厚生労働省、日本テレビ放送網後援、協賛シャンパン日本興産協賛)で、県内からは紀南病院(守辺市)の赤木秀治・病院長(66)と新宮市立医療センターの岡井一彦・副院長(65)が選ばれた。2月1日に読売新聞和歌山支局で行われる表彰式前に受賞者の喜びの声を2回に分けて紹介する

## 地域医療連携だより

今回は紀南地方では初(和歌山県下で5医院)の肛門科のふじたクリニックの藤田繁雄院長にインタビューを受けて頂きました。



### ——先生の趣味、マイブームがあれば教えて下さい。

開業してからは土曜日も仕事をするようになり趣味やマイブームはないです。

### ——ストレス解消(リフレッシュ)方がありましたら教えて下さい。

まだ子供が小さいので、子供と遊ぶことでストレスを解消しています。

### ——大学時代はどんな学生でしたか？

人の顔を見るだけで喧嘩をしかけるくらいの性格で、医学生でありながら医者以外の仕事を考えるような学生でした。

### ——大学時代はどんな趣味をお持ちでしたか？

大学では体育会山岳部に入り、年間の3分の1近く山に登っていました。

冬は冬山、春は春山といったように危険を感じることなく山に登っていたおかげで、お正月を感じることはありました。

### ——医者になると決めたのはいつ頃からですか？

小学1年生の時から、母親が難病を発症し1年の大半入院生活していたときの医師の姿を見て感じたことと、小学校当時から勉強の成績がよく周りから医者になるようにすり込まれていました。また、母親からは勉強が嫌なら実家の布団屋を継げと言われていたため、実家を継ぐのが嫌で勉強していました。

### ——『肛門科』を選ばれた理由(きっかけ)を教えて下さい。

2009年に痔核を注射で治療する、「ALTA治療」と出会い肛門外科へ急速に引き込まれていきました。肛門を破壊することなく、痛みのないこの方法は予想以上の効果とともに、何より長年の痔の悩みから解放された患者さんの喜びに満ちた感動を教えてくれました。その後、現在の大坂中央病院特別顧問の齋藤徹氏に師事したことでもあります肛門の奥深さ、難しさ、楽しさに目覚めました。さらに、紀南病院勤務医時代に肘が腱鞘炎になったことがきっかけで肛門科なら出来ると思い選びました。

### ——開業までの経緯を教えて下さい。

他の開業医さん達とは違い、綿密な計画もなく漠然とした状態で開業しました。ですから開業資金も乏しくインターネットのホームページも全て手作りで立ち上げました。

### ——ふじたクリニックの『こだわり』がありましたら教えて下さい。

苦痛の少ない内視鏡を行い、潰瘍やポリープ・癌を早期に発見し早期の治療を目指しています。痔の手術も日帰りで痛みの少ないようにしています。どうしても入院が必要な場合や遠方からの患者さんがいる場合は紀南病院に入院していただき手術を行っています。

### ——最後に先生の目指している開業医像もしくは医院は？

特に開業医像は持っていないですが、この先も来院しやすい医院を意識して診療を行って行きたいと思っています。

この先も紀南病院と連携を密にしながら、受診しやすい肛門科として診療をお願い致します。



# 病院のまど

## 第63回市民健康講座

肝臓に脂肪がたまりフォアグラ状態になる脂肪肝。今や日本人の4人に1人が脂肪肝といわれています。最近、脂肪肝が肝硬変や肝臓がんへと進行する可能性や、さまざまな生活習慣のリスクも高めることがわかつきました。脂肪肝について学んでみませんか?

日時 平成29年3月26日(日)  
午後2:00~3:00

演題 脂肪肝について

演者 こはら としひさ  
小原 俊央  
(紀南病院消化器科医長)

会場 紀南病院 3階講堂

学校便り

### 前期入学試験

平成29年度の前期の入学試験が1月19・20日に行われました。受験者数35名中、合格者は15名でした。後期の入学試験は3月9・10日の予定です。

### 106回看護師国家試験

2月19日に40回生29名が国家試験を受験しました。今年度の試験会場は近畿大学でした。全員、合格できるようにと願っています。合格発表は、3月27日です。

編集後記

平成29年に入って、今年度最強寒波が2度もありました。旧田辺市内は雪も無く無事に通勤出来ましたが、山間部では積雪やアイスバーンで大変だったみたいです。そんな折、震えながら毎週、水槽3つの水替えをしている私でした。

### New face さ～ん 《医師》



やまにし かずき

《内科》山西 一輝

①出身地  
②趣味  
(特技・得意技)  
③一言アピール  
(敬称略)  
和歌山市  
映画  
糖尿病・内分泌の診療  
をしていました。料理ができなくて外食なので  
田辺の美味しいお店を教えて下さい。

**daikoku 株式会社 大黒**

本社: 〒640-8525 和歌山県和歌山市手平3-8-43

和歌山事業所 : 〒641-0012  
和歌山市紀三井寺855-71  
紀三井寺事業所 : 〒641-0014  
和歌山市毛見 1111-1  
大阪支店 : 〒550-0002  
大阪市西区江戸堀 3-5-27  
南大阪支店 : 〒594-0031  
和泉市伏屋町2-16-11  
紀南支店 : 〒646-0011  
田辺市新庄町3778-2  
神戸支店 : 〒650-0023  
神戸市中央区栄町通5-2-6  
奈良支店 : 〒630-8115  
奈良市大宮町4-295-10  
奈良朝日生命川口ビル 1F  
関西空港営業所 : 〒590-0523  
泉南市信達岡中919-1  
新宮営業所 : 〒647-0052  
新宮市橋本 2-5-61  
東京麹町オフィス : 〒102-0083  
東京都千代田区麹町3-5-2  
BUREX 麹町301号  
京都丸太町オフィス : 〒606-8395  
京都市左京区丸太町通川端東入  
東丸太町32-3 上田ビル 3F

DAIKOKU MEDICAL SUPPLY

保健・医療・福祉の分野で、

「生命を守る人の環境づくり」を通じて

地域の発展に貢献することが

私たちの使命です。

**SEIKO MEDICAL**

医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

■ 本社  
〒640-8287 和歌山市篠港6丁目9番地の10  
TEL. 073-435-2333 FAX. 073-435-2223  
■ 大阪支店  
〒595-0012 大阪市北区中町2丁目5番28号  
TEL. 0725-31-3610 FAX. 0725-31-3619  
■ 医大前営業室  
〒641-0012 和歌山市紀三井寺768番地の13  
TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781

■ 田辺営業所  
〒646-0011 田辺市新庄町2744番地  
TEL. 0739-25-4535 FAX. 0739-25-4578  
■ 新宮営業所  
〒647-0072 新宮市雄伏20番22号  
TEL. 0735-31-9130 FAX. 0735-31-9133  
■ 奈良営業所  
〒632-0082 天理市荒町56番地の4  
TEL. 0743-64-3607 FAX. 0743-64-4810